

I 実施計画の策定趣旨と位置付け

(5) 中期実施計画の進捗概況と後期実施計画の実施概要

安全でおいしい水道水の供給《安全》

【施策Ⅰ】 水質管理の充実・強化

【施策Ⅱ】 給水装置における水質保持

【中期実施計画進捗概況（平成30年度～令和2年度）】

中期実施計画『安全』における重点目標の達成度は、各事業・取り組みをほぼ計画通りに進めた結果、前期実施計画に引き続き、概ね100となる見込みです。

中期実施計画『安全』における達成度

農薬濃度管理目標達成率

中期目標 (令和2年度)	100.0
中期見込み (令和2年度)	100.0
達成度	100.0

■ 中期見込み

□ 中期目標 (100)

貯水槽清掃実施率

中期目標 (令和2年度)	77.3 以上
中期見込み (令和2年度)	77.3
達成度	100.0

総トリハロメタン 濃度管理目標達成率

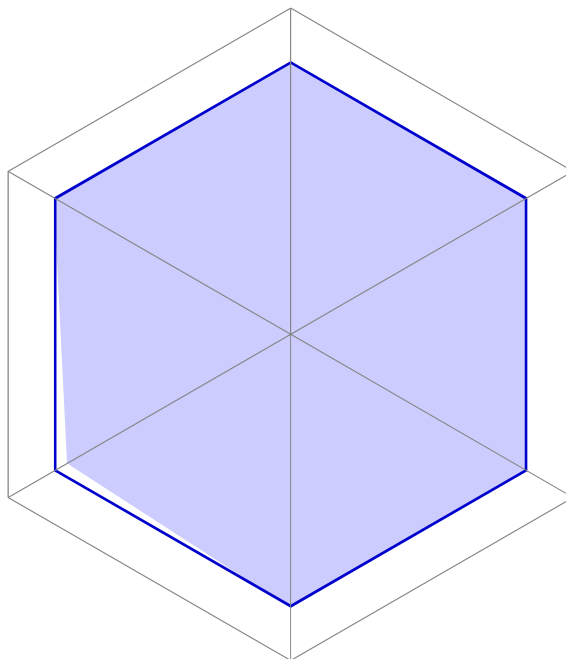
中期目標 (令和2年度)	100.0
中期見込み (令和2年度)	100.0
達成度	100.0

学校施設水飲み水栓の 直結給水化率

中期目標 (令和2年度)	70.0 以上
中期見込み (令和2年度)	66.1
達成度	94.4

残留塩素管理目標達成率

中期目標 (令和2年度)	91 以上
中期見込み (令和2年度)	91.0
達成度	100.0



臭気強度管理目標達成率

中期目標 (令和2年度)	100.0
中期見込み (令和2年度)	100.0
達成度	100.0

I 実施計画の策定趣旨と位置付け

【後期実施計画概要（令和3年度～令和6年度）】

引き続き、目標の達成に向け、各事業・取り組みを着実に進めます。

「水質管理体制の強化」では、主要な配水系統に管末水質監視装置を計画的に設置します。

なお、「学校施設水飲み水栓の直結給水化率」については、計画期間の改修校数が当初見込みを大きく下回る見込みであるため、後期目標を下方修正しています。

指標項目	前期実績 (平成29年度)	中期目標 (令和2年度)	中期見込み (令和2年度)	後期目標 (令和6年度)
農薬濃度管理目標達成率 (%)	100	100	100	100
総トリハロメタン 濃度管理目標達成率 (%)	100	100	100	100
残留塩素管理目標達成率 (%)	92	91以上	91	92以上
臭気強度管理目標達成率 (%)	100	100	100	100
学校施設水飲み水栓の 直結給水化率 (%)	65.7	70.0以上	66.1	67.8以上 (75.0以上)
貯水槽清掃実施率 (%)	82.3	77.3以上	77.3	78.0以上

(注)後期目標値のカッコ書は、策定当初の目標値です。

新潟市独自の管理目標値

区分	項目	国が定めた 水質基準値等	本市が独自に 設定する管理目標値
安全性	農薬類	1以下	0.1以下
	総トリハロメタン	0.1 mg/L以下	0.05 mg/L以下
おいしさ	残留塩素	1 mg/L以下	0.5 mg/L以下
	臭気強度	3以下	2以下



水道GLPを取得しています。

水道GLP（水道水質検査優良試験所規範）は、公益社団法人日本水道協会が水質検査の信頼性を確保するために定めた制度です。新潟市水道局は、平成18年に全国で7番目に取得しています。



水道GLP認定証



水道GLP認定証付属書

I 実施計画の策定趣旨と位置付け

強靱な施設・体制による給水の確保《強靱》

【施策Ⅲ】 水道施設の計画的更新

【施策Ⅳ】 災害対策・体制の強化

【中期実施計画進捗概況（平成30年度～令和2年度）】

「浄配水施設の計画的更新」では、令和元年度に阿賀野川浄水場施設整備事業が完了し、令和2年度に配水場施設整備事業が完了しました。

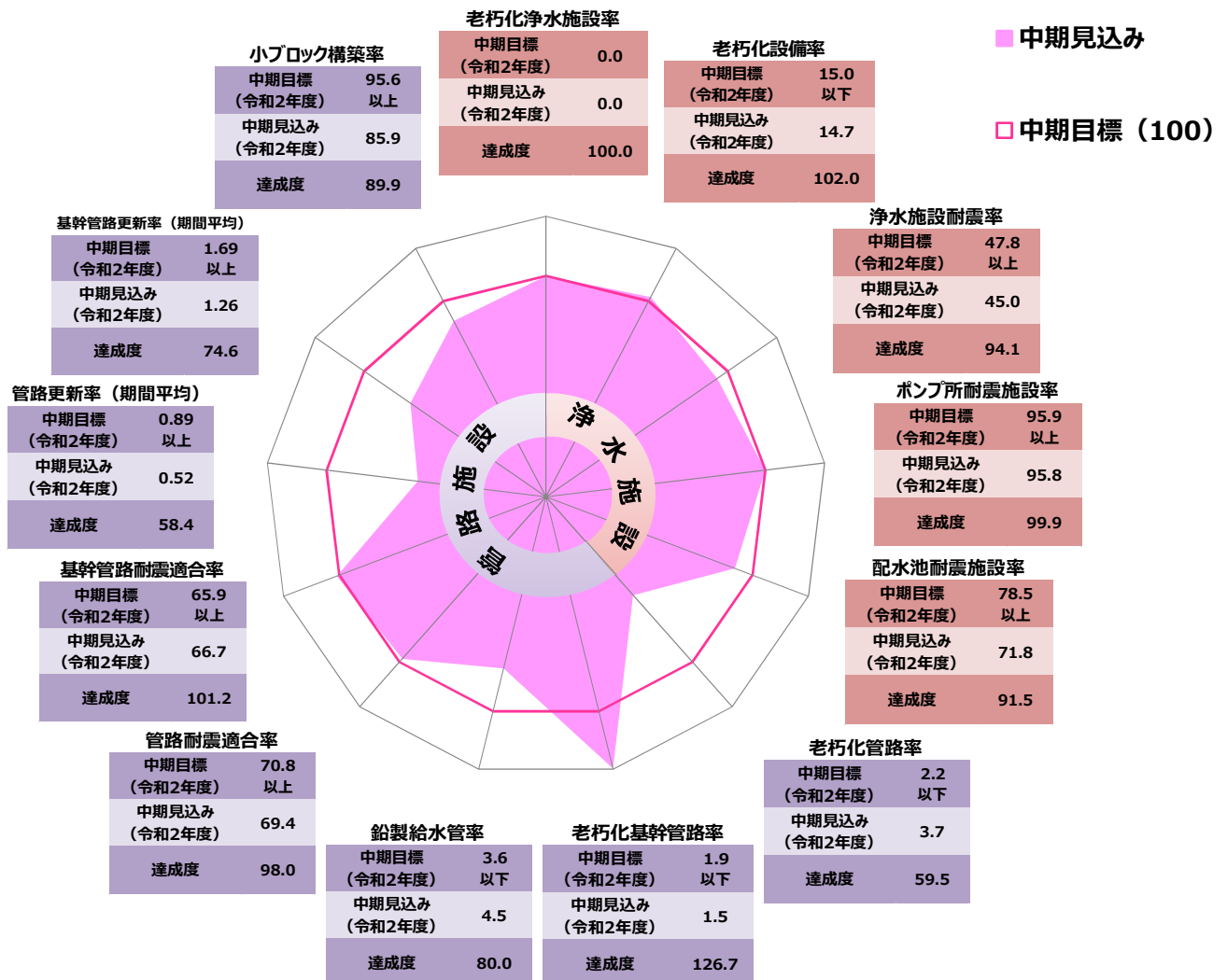
「管路施設の計画的更新」では、漏水による影響が大きい市街地の老朽管更新を進め、漏水事故の未然防止を図りました。

「浄配水施設の計画的耐震化」では、令和元年度に阿賀野川浄水場の土木構造物の耐震化が完了しました。

「管路施設の計画的耐震化」では、大規模地震が発生した場合でも生活や都市活動に必要な水道水を届けられるよう、管路更新に合わせて地震に強い耐震管への入替を進めました。

浄配水施設の重点目標の達成度は、ほぼ100となる見込みであるものの、管路施設については、工事費の高騰に伴い、優先順位の高い基幹管路の更新に投資を集中し、老朽化した配水支管更新の事業量を抑制したため、管路更新率及び老朽化管路率の達成度は低い水準となる見込みです。

中期実施計画『強靱』における達成度



I 実施計画の策定趣旨と位置付け

【後期実施計画概要（令和3年度～令和6年度）】

「浄配水施設の計画的更新」では、青山浄水場施設整備事業及び巻取水場施設整備事業に着手し、受変電設備などを更新します。

「浄配水施設の計画的耐震化」では、耐震診断結果や新潟市水道施設整備長期構想2020を踏まえ、対象施設を見直しました。後期実施計画期間では、青山浄水場配水池、長峰配水場配水池、秋葉配水場配水池及び巻取水場沈砂池の耐震補強を実施します。

管路施設については、工事費の高騰など環境の変化に対応するため、優先順位の高い路線に投資を集中させながら整備内容の見直しを図り、計画的に進めていきます。

浄水施設

指標項目	前期実績 (平成29年度)	中期目標 (令和2年度)	中期見込み (令和2年度)	後期目標 (令和6年度)
老朽化浄水施設率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0
老朽化設備率 (%)	20.9	15.0以下	14.7	12.0以下 (10.0以下)
浄水施設耐震率 (%)	19.9	47.8以上	45.0	69.3以上 (100.0)
ポンプ所耐震施設率 (%)	95.9	95.9以上	95.8	100.0
配水池耐震施設率 (%)	72.0	78.5以上	71.8	90.6以上 (100.0)

管路施設

指標項目	前期実績 (平成29年度)	中期目標 (令和2年度)	中期見込み (令和2年度)	後期目標 (令和6年度)
老朽化管路率 (%) ※	4.0	2.2以下	3.7	3.9以下 (0.9以下)
老朽化基幹管路率 (%) ※	4.0	1.9以下	1.5	4.7以下 (0.0)
鉛製給水管率 (%)	5.9	3.6以下	4.5	3.3以下 (2.0以下)
管路耐震適合率 (%) ※	68.1	70.8以上	69.4	70.8以上 (73.7以上)
基幹管路耐震適合率 (%) ※	62.4	65.9以上	66.7	70.1以上 (72.7以上)
管路更新率(期間平均) (%) ※	0.62	0.89以上	0.52	0.43以上 (0.87以上)
基幹管路更新率(期間平均) (%) ※	1.33	1.69以上	1.26	1.03以上 (1.86以上)
小ブロック構築率 (%)	81.5	95.6以上	85.9	90.4以上 (100.0)

※ 更新済、整備済の管路延長は、発注を基準とし竣工予定延長を含め算出するため、「水道事業ガイドライン」((公社) 日本水道協会) 及び「経営比較分析表」(総務省) において公表している値とは異なります。

(注)後期目標値のカッコ書は、策定当初の目標値です。

I 実施計画の策定趣旨と位置付け

環境の変化に柔軟に対応した健全な事業運営の持続《持続》

- 【施策Ⅴ】 経営基盤の強化
- 【施策Ⅵ】 積極的な情報提供とお客さまニーズの把握
- 【施策Ⅶ】 技術・知識を有する人材の確保と育成
- 【施策Ⅷ】 環境に配慮した事業運営

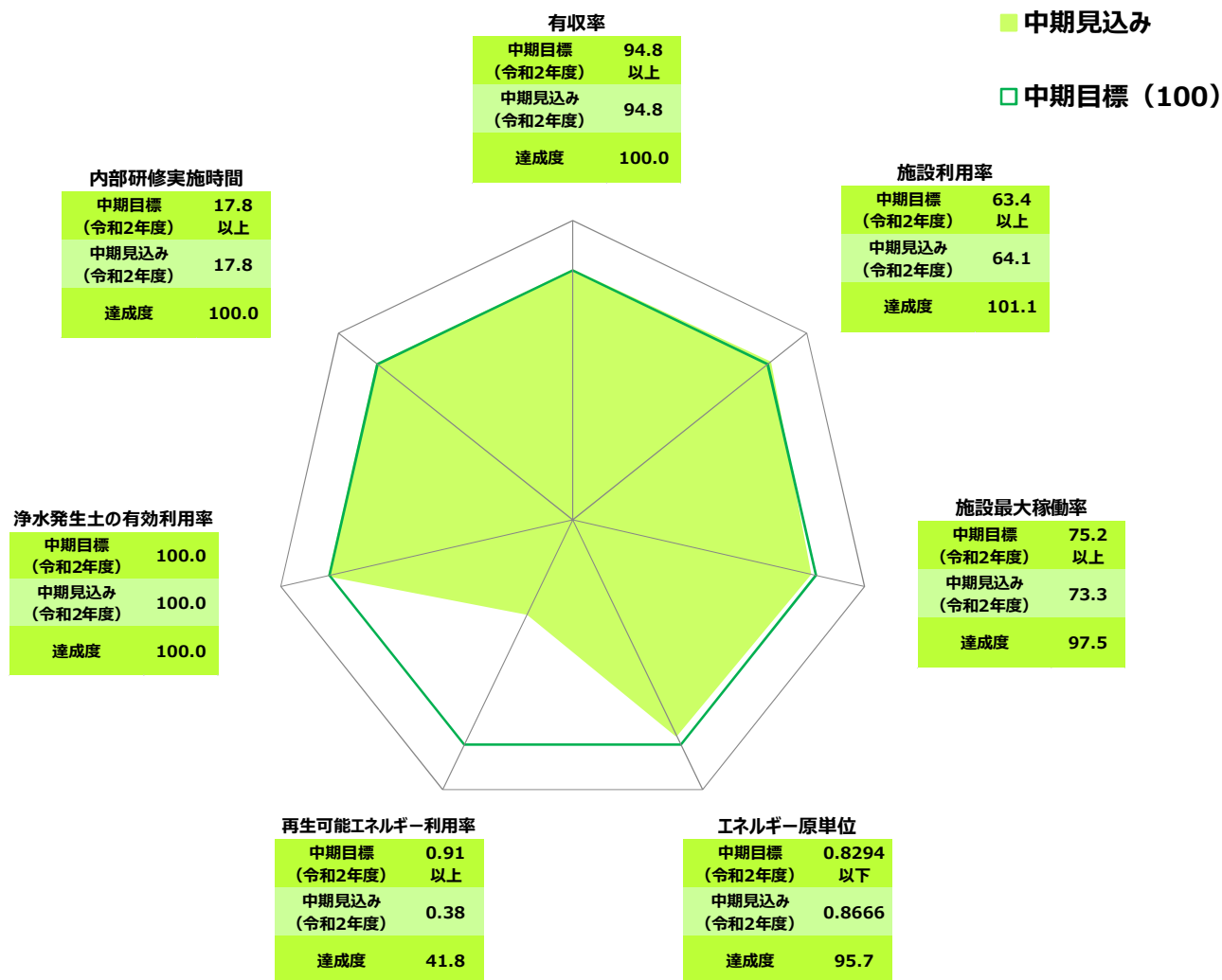
【中期実施計画進捗概況（平成30年度～令和2年度）】

「アセットマネジメントによる適正な資産管理」では、水需要の減少に応じた施設規模の適正化など、今後の施設整備の方向性を示す新潟市水道施設整備長期構想2020を策定しました。

「遊休資産の有効活用」では、本市が締結するパートナーシップ協定に基づき、小規模太陽光発電事業者への土地の貸付を開始しました。

このほかの事業・取り組みについては、ほぼ計画どおり進めたことにより、重点目標の達成度は、概ね100程度となる見込みとなっていますが、「再生可能エネルギー利用率」については、施設規模や設置環境を改めて検討する必要があるとの判断に至り、太陽光発電設備の設置を見送ったことから、低い水準にとどまる見込みとなっています。

中期実施計画『持続』における達成度



I 実施計画の策定趣旨と位置付け

【後期実施計画概要（令和3年度～令和6年度）】

「アセットマネジメントによる適正な資産管理」では、水道施設の効率的な更新・整備を進めるため、新潟市水道施設整備長期構想2020を踏まえ、具体的な施設整備計画を策定します。

「業務効率化に向けた民間委託の検討・実施」では、新たにDB方式を導入（試行）するほか、給水装置工事検査業務と料金関連業務において、委託化に係る調査・検討を行います。

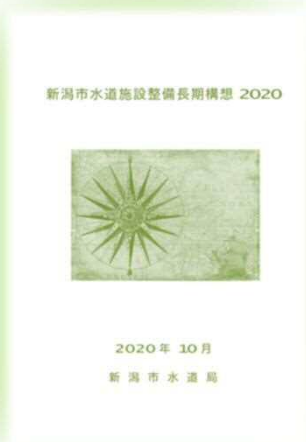
経営環境の変化に的確かつ適正に対応するため、機能的・効率的な組織体制を構築します。

また、RPAやスマートメーターの利活用などについて調査・検討を行い、ICTを活用した業務効率化を図ります。

指標項目	前期実績 (平成29年度)	中期目標 (令和2年度)	中期見込み (令和2年度)	後期目標 (令和6年度)
有収率 (%)	93.3	94.8以上	94.8	95.0以上
施設利用率 (%)	64.1	63.4以上	64.1	67.9以上 (73.5以上)
施設最大稼働率 (%)	86.3	75.2以上	73.3	77.6以上 (87.0以上)
エネルギー原単位 (kl/万m ³)	0.8485	0.8294以下	0.8666	0.8824以下 (0.8251以下)
再生可能エネルギー利用率 (%)	0.35	0.91以上	0.38	0.38以上 (1.36以上)
浄水発生土の有効利用率 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0
内部研修実施時間 (時間/人)	16.0	17.8以上	17.8	21.0以上

(注)後期目標値のカッコ書は、策定当初の目標値です。

適正な資産管理



新潟市水道施設整備長期構想 2020

阿賀野川浄水場施設整備事業



構内水管耐震化工事
(不断水切換弁)



ポンプ設備更新工事